



溝上智恵子 Chieko MIZOUE

教授 Professor

博士(政治学) Ph.D.

Keywords: 高等教育政策、生涯学習、カナダの教育

Contact: mizoue@slis.tsukuba.ac.jp

IMAGINE
THE
FUTURE.



筑波大学
University of Tsukuba

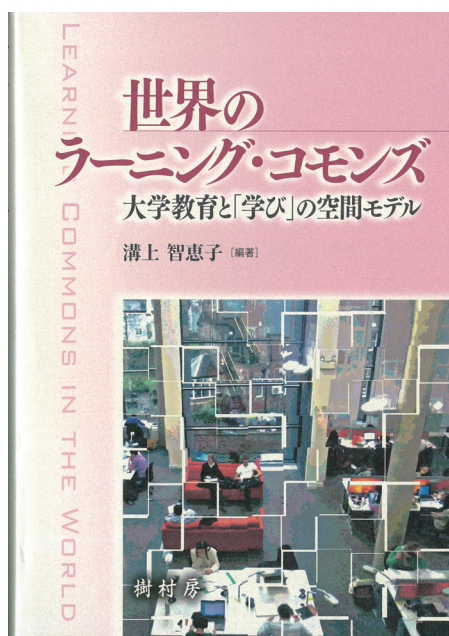
Graduate
School of
Library,
Information and
Media Studies

研究概要

主たる研究テーマは高等教育政策や生涯学習政策で、研究フィールドはカナダ、アメリカ及び日本です。高等教育政策については、これら3か国の大学政策に関する研究を行っています。例えば、高等教育分野における学習支援環境として、ラーニング・コモンズの発展と変容に関する国際比較や、大学の認証評価制度の国際比較、あるいは職業人のリカレント教育プログラムなどの国際比較研究に取り組んでいます。また、生涯学習研究としては、カナダや日本における学校、博

物館や図書館などの教育文化関連施設の発展・形成過程について研究を行っています。例えば、第2次世界大戦中に強制収容された日系カナダ人の学校教育の状況を明らかにすることによって、日系カナダ人のアイデンティティ形成と学校教育との関係性を検討しています。さらに、生涯学習の観点から超高齢社会における公共図書館の果たす高齢者サービスについても取り組んでいます。

www.slis.tsukuba.ac.jp



論文

1) 溝上智恵子編著 (2015) . 世界のラーニング・コモンズ：大学教育と「学び」の空間モデル . 樹村房 . 2) 溝上智恵子 (2015) . 第2次世界大戦下における日系人の高校教育 . カナダ教育研究 (13) . pp.43-63. 3) 溝上智恵子 (2017) . サード・エイジ：超高齢社会を支える高齢者と図書館 . 超高齢社会と図書館 - 生きがいづくりから認知症支援まで . 国立国会図書館 . pp.56-69. 4) 溝上智恵子 (2017) . マニトバ学校問題 - カナダ多文化教育の原点 . カナダの歴史を知るための50章 . 明石書店 . pp.130-135. 5) 溝上智恵子 (2017) . 米国の事例：学習経験の単位化 . IDE 現代の高等教育 (590) . pp.50-55.

社会貢献活動

研究フィールドであるカナダは、歴史的に見ると、イギリスとフランスに起源を持つ教育制度を発達させてきました。ここに隣国アメリカの強い影響が加わり、現在、極めて多様性に富んだ教育が展開されています。これからの日本には多様性が重要なキーワードという観点からカナダの教育状況について論文等を通じて情報発信をしています。さらに第2次世界大戦時の日系カナダ人の歴史を現代社会に伝える活動も続けています。

メッセージ

国際比較研究を行うと、日本の状況や特徴を捉える際にも参考になります。一方、なぜ海外の状況を調べるのか、この点を常に意識していることもまた重要です。さらに教育文化関連施設の有り様を理解するには、当該社会の有り様や教育文化施設を取り巻く周辺の制度についても深い関心を持つことが求められます。多様な視点から研究対象を俯瞰したい学生さん、ぜひチャレンジしてみませんか。